



第94期 上半期のご報告
2014年4月1日から2014年9月30日まで

INVESTOR EXPRESS

株主・投資家の皆さまへ

Contents

- 1 株主・投資家の皆さまへ
 - 3 セグメント別の概況
 - 5 トピックス
 - 7 連結財務諸表（要約）
 - 9 会社の概要
 - 10 自然ふれあい歩道
- 裏表紙 株主優待拡充の案内

小田急電鉄株式会社





株主・投資家の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は小田急グループに対するご愛顧を賜り、厚く御礼を申し上げます。

第94期上半期の業績及び当社グループにおける取組みにつきましてご報告申し上げます。

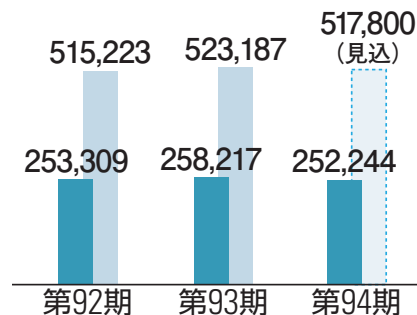
取締役社長 山木利満

経営理念

小田急グループは、お客さまの
「かけがえのない時間」と「ゆたかな暮らし」
の実現に貢献します。

連結業績ハイライト

営業収益（単位：百万円）



第94期第2四半期連結決算の概要

営業収益は2,522億4千4百万円と、前年同期に比べ59億7千3百万円の減収(前年同期比2.3%減)となりました。

これに伴い、営業利益につきましては271億9千1百万円と、前年同期に比べ5千6百万円の減益(前年同期比0.2%減)となりました。一方、経常利益は249億6千2百万円と、支払利息の減少などにより前年同期に比べ7億5千4百万円の増益(前年同期比3.1%増)となったほか、四半期純利益は180億2千2百万円と、前年同期に比べ18億7千8百万円の増益(前年同期比11.6%増)となりました。

なお、経常利益、四半期純利益につきましては、前年同期に続き、上半期における当社グループの過去最高益を更新いたしました。

第94期の見通し

当期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績等を踏まえ、平成26年4月に公表いたしました業績予想を変更しております。

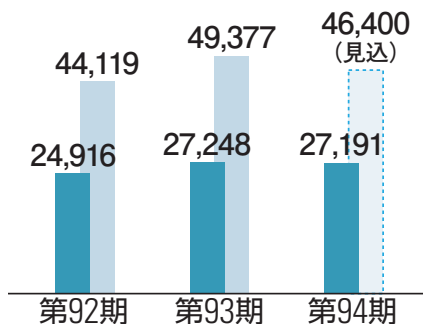
第2四半期までの業績が想定を上回ったことなどから、営業収益は5,178億円(前期比1.0%減)と従来予想から25億円上方修正しております。

これに伴い、営業利益につきましては464億円(前期比6.0%減)と、従来予想から25億円上方修正したほか、経常利益は390億円(前期比7.3%減)、当期純利益は260億円(前期比3.8%増)と、従来予想からそれぞれ32億円、17億円上方修正しております。

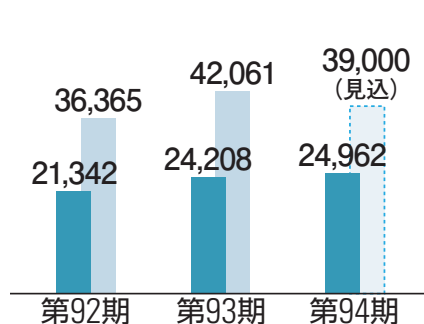
なお、最終の当期純利益につきましては、3期連続で過去最高益を更新する見通しとなっております。

■ 連結通期 ■ 連結第2四半期累計

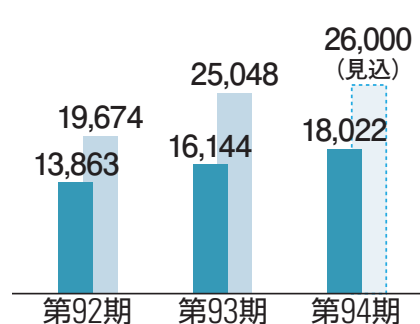
営業利益 (単位：百万円)



経常利益 (単位：百万円)



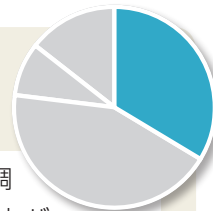
当期(四半期)純利益 (単位：百万円)



運輸業

売上高構成比

33.8%



営業収益

86,679百万円

(前年同期比 0.4%減)

営業利益

17,506百万円

(前年同期比 2.6%増)



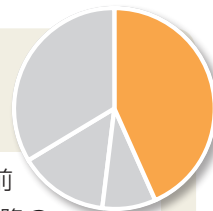
箱根・江ノ島方面の観光輸送が好調だったことに加え、自動車運送事業でもバス輸送が堅調に推移いたしました。一方、当社の鉄道事業において、前期に消費増税に伴う定期券等の先買いがあったことによる反動のほか、自動車運送事業において石油販売が減少したことなどから、営業収益は減収となりました。

一方、営業利益につきましては、当社の鉄道事業において減価償却費等の費用が減少したことなどから、増益となりました。

流通業

売上高構成比

43.3%



営業収益

110,623百万円

(前年同期比 0.7%減)

営業利益

1,900百万円

(前年同期比 5.3%増)



百貨店業において、3月に消費増税前の駆け込み需要があった一方、4月以降の反動減のほか、町田店の一部フロアのリニューアル工事に伴う売場閉鎖の影響を受けたことなどから、営業収益は減収となりました。

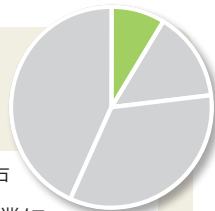
一方、営業利益につきましては、ストア業等において費用が減少したことなどから、増益となりました。

※売上高構成比は外部顧客に対する売上高に基づき算出しております。

■ 不動産業

売上高構成比

8.7%



営業収益

営業利益

24,666百万円

(前年同期比 19.4%減)

5,118百万円

(前年同期比 21.0%減)



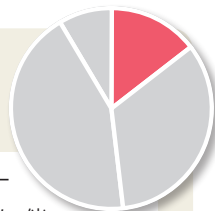
不動産分譲業において、住宅販売戸数が減少したことに加え、不動産賃貸業においては、前期に賃貸物件を売却したことなどに伴い賃料収入が減少したことから、営業収益は減収となりました。

これに伴い、営業利益につきましても、減益となりました。

■ その他の事業

売上高構成比

14.2%



営業収益

営業利益

46,362百万円

(前年同期比 3.3%増)

2,585百万円

(前年同期比 42.7%増)



ホテル業において、「ハイアット リージェンシー 東京」のチャペル改修工事に伴い婚礼件数が減少した一方、宿泊については、シティホテル、リゾートホテルともに好調に推移いたしました。また、レストラン飲食業においても、新規店舗の開業に伴う売上の寄与があったことなどから、営業収益は増収となりました。

これに伴い、営業利益につきましても、増益となりました。

複々線化事業の推進

当社では、朝の上りラッシュピーク時間帯における混雑緩和と所要時間の短縮を目指し、東北沢～和泉多摩川間(10.4km)で複々線化事業を進めています。現在は東北沢～世田谷代田間(1.6km)において工事を進めており、今年度については、複々線化に向けて、残る緩行線トンネル(複々線化時に各駅停車などが走行するトンネル)の構築に必要な土留め、掘削工事を進めるほか、駅舎工事に着手いたしました。今後も、2017年度の複々線化による



営業運転開始及び2018年度の事業完了に向け、鋭意工事を進めてまいります。

◀北沢駅周辺の工事状況

小田急百貨店町田店地下食料品売場 リニューアルオープン

(株)小田急百貨店では、7月中旬より進めていた町田店地下食料品売場の全面改装工事が完了し、11月13日(木)にリニューアルオープンいたしました。「感動・創造・Machida Food Style」『ザ・デパチカ』をコンセプトとし、店舗の配置についても、洋惣菜・エスニック・ワインなどを取り扱う『洋』ゾーンと、和惣菜・和菓子・日本茶などを取り扱う『和』ゾーンに分け、お客様の買いまわりのしやすさを重視した構成としております。



◀売場の様子

通勤車両1000形をリニューアル

通勤車両1000形を8両(4両×2編成)リニューアルいたします。今回のリニューアルでは、制御装置の更新などにより、列車運行における消費電力を削減



リニューアルした車内

するほか、床下機器の低騒音化を図るなど、環境面にも配慮します。また、車内壁面や天井、床などを明るい配色とし、1人あたりの座席幅を拡大するなど、快適性の向上を図ります。

小田急こどもみらいクラブ supported by ピグマキッズ経堂店オープン

4月1日(火)、当社が運営している学童保育施設「小田急こどもみらいクラブ supported by ピグマキッズ」の4施設目が経堂にオープンいたしました。当社では、子育てしやすい「生活環境の一層の整備」を目指して学童保育施設を展開して



小田急こどもみらいクラブ 経堂店

おり、既存の梅ヶ丘、千歳船橋、喜多見に加え、今回経堂にオープンすることで、営業エリアが当社社線の世田谷地区をほぼ網羅することとなりました。

箱根登山電車 新型車両導入

箱根登山鉄道(株)では、11月1日(土)に新型車両3000形(アレグラ号)を導入いたしました。本車両は、車両前面に大型ガラス、側面には上下に大きく広がる展望窓を採用することで、箱根の雄大な自然を間近に体感できる構造となっております。また、室内についても、座席や床に赤を基本とした暖色系を配色するなど、車内全体を暖かく、落ち着いた雰囲気としております。なお、新型車両の営業運転開始を記念して、11月1日(土)のデビュー運行列車に30組60名のお客さまをご招待いたしました。



アレグラ号

ビナフロント オープン

昨年4月より建設を進めておりました「(仮称)小田急海老名駅東口ビル」が、施設名称を「ビナフロント」として10月17日(金)にオープンいたしました。本施設は、「駅とつながる、街につながる」をコンセプトとした、1階が銀行、2~4階がファッション・雑貨店舗が中心の商業施設、5~11階が賃貸住宅(「リージャ海老名ビナフロント」)で構成される、地上11階建ての複合施設で



10月17日にオープンした
ビナフロント

す。近隣の「ビナウォーク」や「小田急マルシェ海老名」に加え、新たなランドマークとして「ビナフロント」が誕生することにより、海老名駅東口が、生活に必要な衣食住の環境が整いレジャー施設もあわせ持つ、新たな街として生まれ変わります。

小田急スイス祭開催

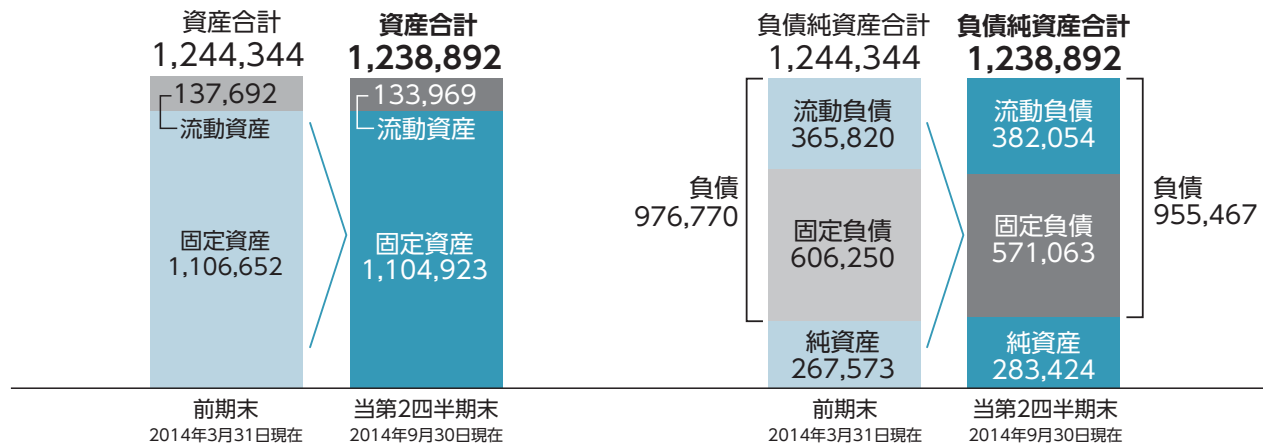
当社グループでは、本年、日本とスイス国交樹立150周年や、箱根登山鉄道(株)とスイス・レーティッシュ鉄道との姉妹提携35周年を記念し、スイス政府観光局の協力のもと「小田急スイス祭」を開催しております。本年春には4月9日(水)~6月15日(日)までの間、新宿エリアを中心にスイスにちなんだイベントを実施いたしました。また、秋には9月1日(月)~12月19日(金)までの間、特設WEBサイトにて箱根旅行などが当たるオープン懸賞を実施するなど、箱根エリアの施設を中心にスイスの魅力を発信しております。

▶今回のイベントで
使用するロゴマーク



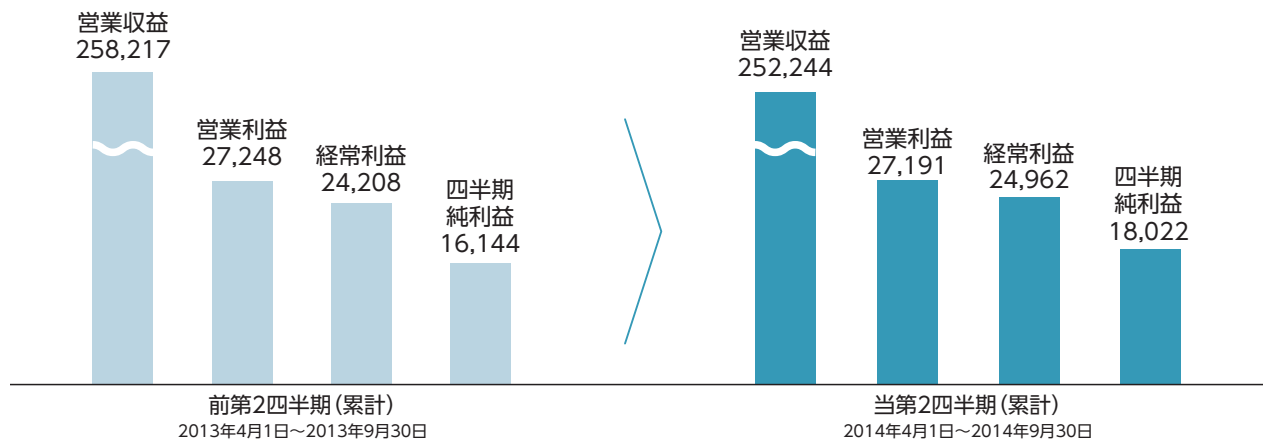
四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)



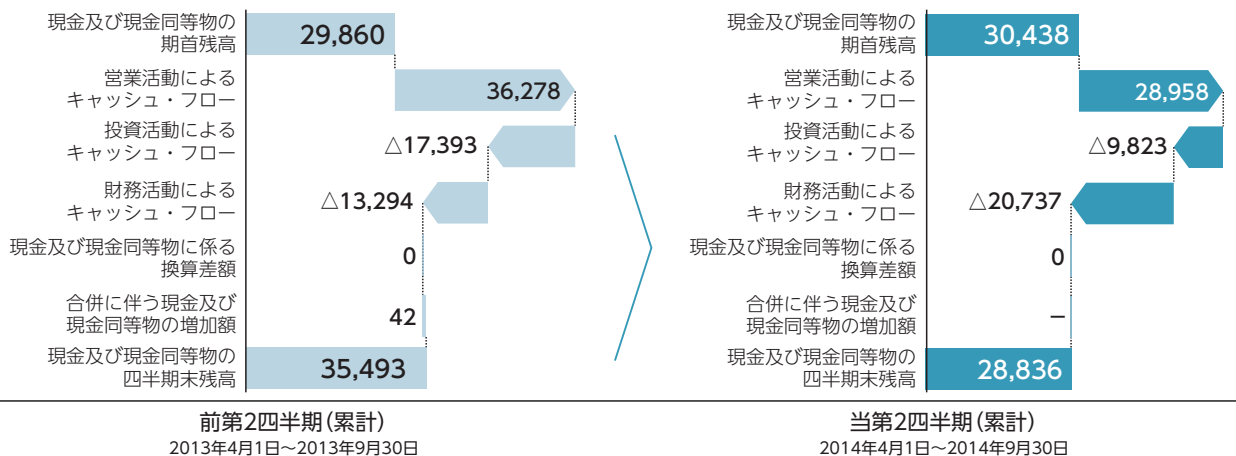
四半期連結損益計算書

(単位:百万円)



四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)



POINT 四半期連結決算のポイント

資産の部

固定資産における減価償却が進んだことなどにより54億5千2百万円減少いたしました。

負債の部

社債の償還等により213億3百万円減少いたしました。

純資産の部

四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことなどから、158億5千1百万円増加いたしました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益277億7千5百万円に減価償却費や法人税等の支払額などを加減した結果、289億5千8百万円の資金収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

設備投資の進捗などにより、98億2千3百万円の資金支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

借入金の返済や社債の償還等により、207億3千7百万円の資金支出となりました。

会社概要

設 立 1948年6月1日
 (前身の小田原急行鉄道は1923年5月1日設立)

本 社 事 務 所 東京都新宿区西新宿一丁目8番3号

資 本 金 603億5千9百万円

発行済株式の総数 736,995,435株

株 主 数 53,986名 (前期末比 2,540名減)

事 業 内 容 鉄道事業、不動産業、その他事業

従 業 員 数 3,638名

役員

代表取締役 取締役会長 執行役員	大須賀 頼彦	常勤監査役	早 野 実
代表取締役 取締役社長 執行役員	山 木 利 満	常勤監査役	高 原 俊 二
専務取締役 執行役員	荒 井 一 義	監 査 役	宇 野 郁 夫
専務取締役 執行役員	金 田 収	監 査 役	深 澤 武 久
専務取締役 執行役員	小 川 三木夫	監 査 役	伊 東 正 孝
常務取締役 執行役員	星 野 晃 司		
常務取締役 執行役員	金 子 一 郎	執行役員	五十嵐 秀
取締役 執行役員	抱 山 洋 之	執行役員	荒 川 勇
取締役	森 田 富治郎	執行役員	端 山 貴 史
取締役	朝 日 康 之	執行役員	菅 澤 一 郎
取締役	藤 波 教 信	執行役員	黒 田 聡
取締役	天 野 泉	執行役員	立 山 昭 憲
取締役	下 岡 祥 彦		
取締役	小 柳 淳		

株主メモ

決 算 期 3月31日

定 時 株 主 総 会 6月下旬

同総会議決権行使
株 主 確 定 日 3月31日

配 当 金 受 領 期末配当金 3月31日

株 主 確 定 日 中間配当金 9月30日

株 主 名 簿 管 理 人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

特別口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

事 務 取 扱 場 所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063

(電話お問い合わせ先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話0120-782-031 (フリーダイヤル)

公 告 の 方 法 電子公告により行う。

ホームページアドレス <http://www.odakyu.jp/ir/koukoku/index.html>

上場株式等の配当等に係る10% (所得税7% 住民税3%) 軽減税率の廃止について

2014年1月1日から上場株式等の配当等に係る10%軽減税率(所得税7%、住民税3%)は廃止され、本来の税率である20%(所得税15%、住民税5%)となりました。また、2013年1月1日から2037年12月31日までの間(25年間)は、「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が施行されており、その所得税額に対して2.1%が「復興特別所得税」として課税されています。そのため、株式等の配当等もその源泉所得税を徴収する際に「復興特別所得税」が併せて徴収されています。

〈上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について〉

配当等の 支払開始日	2014年1月1日~2037年12月31日	2038年1月1日~
上場株式等の 配当等の税率	20.315% [内訳] 所得税(15%)・住民税(5%) + 復興特別所得税(0.315%)*	20% [内訳] 所得税(15%) 住民税(5%)

*15% × 復興特別所得税率2.1% = 0.315%
 (上記は、2014年1月時点の情報をもとに作成しています。)

●上記は、上場株式等の配当に係る復興特別所得税について、一般的な情報をご提供するものであり、この内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄りの税務署、税理士等にお問い合わせください。

小田急沿線の身近な自然散策道のご紹介

小田急沿線

自然ふれあい歩道

鶴巻温泉駅～秦野駅コース(7.2km)

雄大な眺望が広がる弘法山を目指して

鶴巻温泉には鎌倉時代の名門三浦氏の一族で、頼朝挙兵に応じ
武勇をもって活躍し、初代侍所別当に任ぜられた和田義盛の別
邸跡地があります。秦野はかつて「たばこ」でも有名で、1704
年の富士山噴火が機縁で「たばこ」の栽培が始まりました。雄大
な山々を背景に武士が駆け抜けた地、思想の哲人が修行の場に
選んだ地を肌を感じながら巡るコースです。

自然ふれあい歩道とは：「小田急沿線自然ふれあい歩道」は、小
田急線の駅を起・終点とする手軽な散歩道が70コースあります。沿線
には、身近にありながら、あまり知られていない魅力的な自然資源や
文化財が数多くあります。小田急は、これらの見所を、沿線にお住ま
いの多くの皆さまに気軽に楽しんでいただけるよう、快適な散歩コ
ースにまとめています。ホームページには、各コースの紹介とともに、
コースを巡回している自然情報提供員から報告される旬の情報を随時
掲載しています。詳しくは、小田急沿線自然ふれあい歩道のホームペ
ージをご覧ください。

<http://www.odakyu.jp/walk/>

弘法の清水



弘法大師が立ち寄り水を
所望しましたが、水瓶に
水がなくくんできた水を
村人が差し出しました。
その親切に感謝し地面に
錫杖を突き刺したところ、
清水が湧き出てきたこと
から「弘法の清水」と呼ぶ
ようになりました。



弘法山公園
展望台
(権現山)

権現山からは雄大な眺望が広がり、明治期に草競
馬を行った馬車道付近一帯は、サクラの名所となっ
ています。秦野市の調査によると浅間山、権現山、
弘法山、城山までの間が「東波多野城」の城域だと
されています。

自興院

陽始によって開山された曹洞
宗の寺院で、本尊は釈迦如来
像です。寺院入り口にはイロ
ハモミジとサルスベリの老木
があり、多くの樹木と鳥のさ
えずりに囲まれた寺には、奥
深い山里の趣ある雰囲気
が漂っています。



富士山が見える厳選7コースを 紹介した冊子を配布中

コースマップには、富士山のビュー
スポットをはじめとした主な見所を
写真で紹介しています。また、駅長おすすめの
「ご当地物」をコメントとともに写真でも紹介しています。

- ※1 当社線全駅のパンフレットラックで、無料で配布しています。
- ※2 冊子内のアンケートに回答いただいた方の中から300名に、「オリジナルバインダー」を進呈します。





2014年9月末より、株主優待制度がさらにお得になりました!

株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資の魅力をさらに高めることを目的として株主優待制度を拡充いたしました。

株主優待乗車証

New! 優待選択制の導入

New! 長期保有優待の導入

保有株式数	乗車証の種類	枚数(半期)
60,000株以上	①小田急線全線及び小田急バス全線共通優待乗車証(定期券式) 小田急線全線優待乗車証(回数券式、1枚1乗車有効)	1枚 30枚
	②小田急線全線優待乗車証(定期券式) 小田急線全線優待乗車証(回数券式、1枚1乗車有効)	1枚 60枚
	③小田急線全線優待乗車証(回数券式、1枚1乗車有効)	140枚
30,000株以上 60,000株未満	①小田急線全線優待乗車証(定期券式) 小田急線全線優待乗車証(回数券式、1枚1乗車有効)	1枚 30枚
	②小田急線全線優待乗車証(回数券式、1枚1乗車有効)	110枚
20,000株以上 30,000株未満	小田急線全線優待乗車証(回数券式、1枚1乗車有効)	80枚
10,000株以上 20,000株未満		40枚
7,000株以上 10,000株未満		30枚
5,000株以上 7,000株未満		20枚
3,000株以上 5,000株未満		10枚
1,000株以上 3,000株未満		4枚

①~③
より選択

①、②
より選択

3年以上継続して
10,000株以上保有した
場合小田急線全線優待乗
車証(回数券式)6枚追加

優待区分を新設 **New!**

Grade Up! 発行枚数の増加 3 → 4枚

3年以上継続して3,000
株以上保有した場合小田
急線全線優待乗車証
(回数券式)3枚追加

そのほかの 各種ご優待例



小田急百貨店、Odakyu OX
お買物割引券



小田急グループホテル
宿泊割引券、レストラン・バー割引券



箱根湯寮ほか
箱根エリア施設各種割引券

※掲載している株主優待制度は一例です。株主優待制度の詳細に関しては、当社ホームページ「株主の皆さまへ」をご覧ください。

30,000株以上の 株主さまの特典



GOLF
小田急藤沢ゴルフクラブ
1,000~4,000円割引



GOLF
小田急西富士ゴルフ倶楽部
約2,000~6,000円割引



CALENDAR
小田急電鉄カレンダープレゼント
※9月30日現在の株主さまが対象

株主優待制度の ご案内

●毎年3月31日及び9月30日現在の1,000株以上保有の株主さまに、半期に1回保有株式数に応じた優待乗車証のほか、小田急グループ200以上の店舗・施設でご利用いただける優待割引券をお送りいたします。●優待乗車証と優待割引券はお手元に届いたときよりご利用いただけます。※一部割引除外となる場合がございます。※優待の内容については、変更する場合がございます。

株主カレンダー

掲載の内容は2014年11月時点での予定です。

下旬 株主優待ご送付



小田急 検索

www.odakyu.jp/

小田急電鉄株式会社

〒160-8309 東京都新宿区西新宿一丁目8番3号
IR室 電話03(3349)2526 ホームページアドレス <http://www.odakyu.jp/>



本冊子は、環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。